

259.5-60



1200601113640

るけ於に學大ムガソテッノ國英

年五十育教人成

書叢育教會社

輯三十三第

省部文



始



社會教育叢書第三十三輯

英國ノッティンガム大學に於ける成人教育十五年

英國ノットンガム大學の成人教育の報告書
ノットンガム大學の成人教育の報告書
ノットンガム大學の成人教育の報告書

凡 例

本省が社會教育運動の爲にして居る施設と共に、各地方廳、自治團體等の行つて居るそれ等も、近年益々注意すべき成績をあげて居ることは、社會教育上大いに慶賀すべきことであり、特に非常時の今日に於て、一日も忽にすることの出来ないもので有ると信ずる。

本輯は英國ノットンガム大學が過去十五ヶ年間に行つた成人教育運動につき、同大學成人教育部長ロバート・ピアーズ教授の報告せるものを紹介して、我が邦成人教育運動上の参考に資せんが爲に刊行配布するものである。

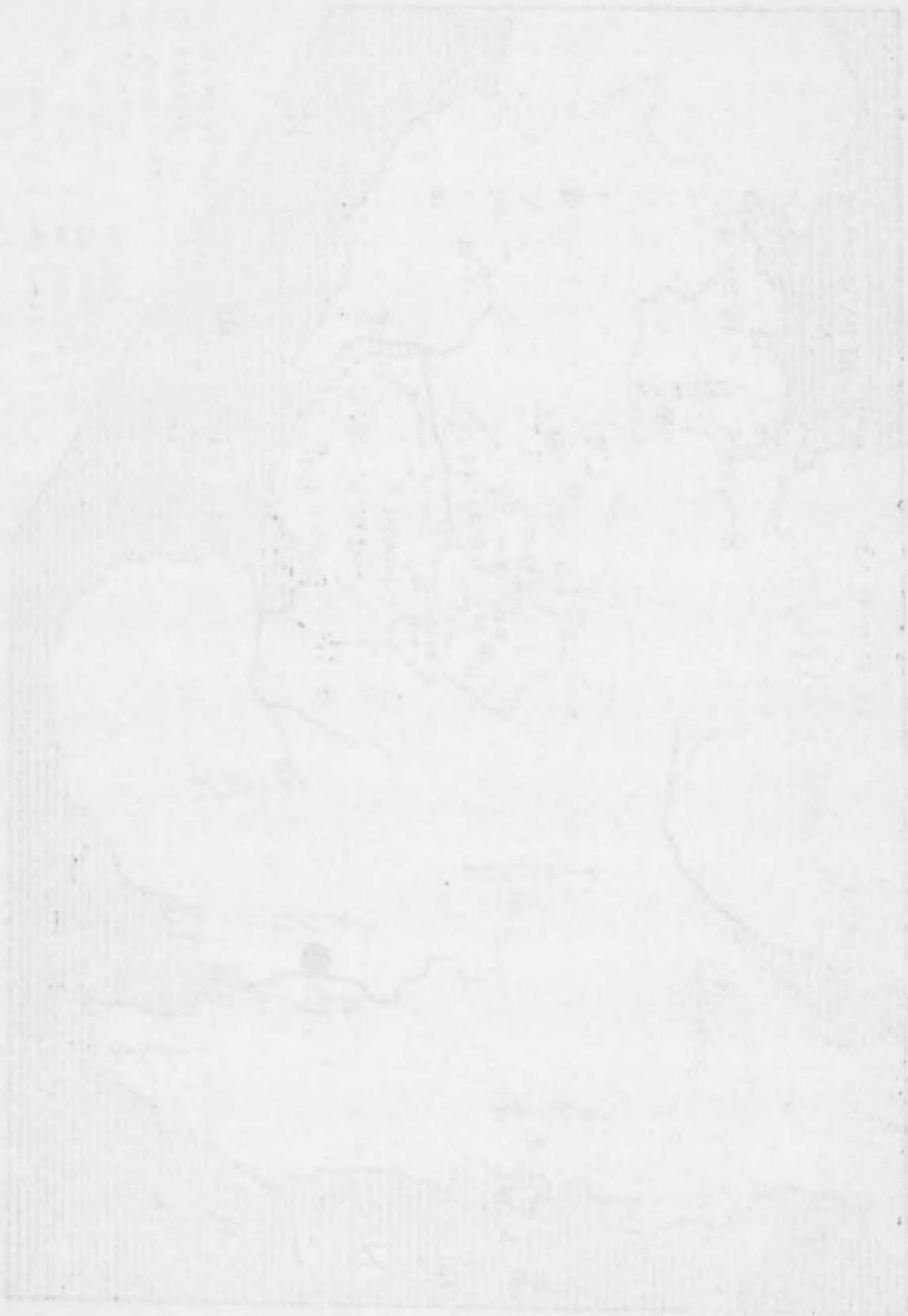
昭和十年十月

文 部 省

英國中部地方要圖



- 1. ノッティンガム
- 2. ダービー
- 3. グロスター
- 4. リンカーン
- 5. シェフィールド
- 6. ラフボロー
- 7. マンスフィールド
- 8. ニエアーフ
- 9. グロスター
- 10. イルグスタム
- 11. ポストン



目次

一、はしがき	一
二、地域	二
三、過去からの傳統	三
四、大學に於ける成人教育部の創設	五
五、新しくなすべき事業	六
六、事業の發展	八
七、協力と協調	一二
八、書籍の供給	一七
九、高級な研究	一九

英國ノッティンガム大學に於ける成人教育十五年

(一九二〇年より一九三五年に至る期間)

一、はしがき

英國成人教育運動の最も著しい特色は其の發展の立派さと種類の多い事とである。その運動が吹き込まれてゐる自由の精神とその運動に恵まれた人物と指導者の豊富さとのために過去の發達に於ても現在の發展に於ても創造的試みに缺くる事はなかつた。その現在の多様性は多くの點で英國の生活と文化の多様性に相應するものである。ロンドンのみを知る者は英國を知る者ではない。ランカシャーはヨークシャーとは異なる。而も兩縣とも氣候のより溫和な南方或は遠い北方から來た者にとつてはさながら異國である。中部地方はそれ自身の特色を有つてゐるが、然もノッティンガムを中心とする東中部地方イーストミッドランズとバーミンガムを自然的中心とする西中部地方ウェストミッドランズとの間には土地の文化と傳統とに著しい差異がある。然しそれにも拘らず、これらの凡ゆる差異の基底に横はる國民的感情の根本的統一があるのと全く同じく、英國成人教育運動にも亦、その多様性にも拘らず——否恐らくは却てその多様性あるがために——總べての底に流れる目的の統一がある。そしてその目的を達成するために個々の事業は各自の役割を果して來たのである。

茲に一つの特種試みについて記述するのもこの創造的多様性の眞價を充分に認めた上の事である。普く採用し得る模範として提供しようとする意圖は毛頭ない。其の試みが成功したのはそれが東中部地方イーストミッドランズの實情によく適應してゐる。

た事を證するのみである。尤も學科目の若干は廣く他に適用し得るものである事は疑ひないであらう。

何は兎もあれ機構の重要さを誇大視することは極めて容易である。我々は往々、教育法規や管理の制度、又は最も大なる教育機關さへもが、發見と知識の傳達とを容易ならしめ、知識、經驗を正しい生活へと變化させる事を容易ならしめる限りに於てのみ價值があるといふ事を忘れ勝ちである。教育、特に成人教育に於ては方法は固定してはいけない。無限に弾力があり、變化するものでなければならぬ。即ち人と環境に適應したものであらねばならぬ。

一、地 域

ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジが最初から校外教授の目的のために對象とした地域はノッティンガムシャーとダービシャーとの大部分(シエフィールドの管轄下のノッティンガムの北部とシエフィールド及びマンチェスターの管轄下のダービシャーの北部とを除く)、レスターシャーとラトランドとの全部、及び南はウエラントから北はラウスに至るリンカンシャーの大部分であつた。次いで、一九二九年にはレスター市及びラトランドの成人教育事業はレスターに新設されたカレッジに移管された。同じ年、レスターシャーに於ける成人學級の責任はラフボロー・カレッジに中心を有する獨立の聯合委員會に移された。併し、ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジは依然同委員會の構成團體の一つとなり、今も尙、同縣北半の大學擴張講座(成人學級とは別に)の開設に直接責任を負うてゐる。

斯く廣く、斯く性質に變化のある地域を占めてゐるから、英國全體に起る成人教育の問題の殆ど凡ゆるものがこの地域内に生ずる。この地域内にはノッティンガム自身、ダービー、リンカンの如き重要なる工業中心地がある。ダービシャーとノッティンガムシャーとの縣界には大炭田が跨つてゐる。ノッティンガムの北方に當つて、重要な新鑛山地域が急に開發されつゝある。南部ダービシャーと北部レスターシャーには稍小さい炭田がある。これらの地域には鑛山村や都會地が密に散在してゐる。稍大きい町は、主として、靴下類、レースの製造其他の輕工業に従事してゐた工業村を驅逐した。併し乍ら、斯く種々の工業が發達してゐるにも拘らず、この地域全體としては概して、農村的性質のものである。炭田から四方八方に延びて、大農業地域があり、其處では靜かな市場町や粗らに散在してゐる農村や寒村が工業町村に代る。西部ダービシャー、東部ノッティンガムシャー及び更に廣い地域のリンカンシャーでは當今の乗合自動車時代でさへ交通の便が悪く、幹線道路から離れて今以て世離れのした邊鄙な小部落が多くある。この地域は獨り地理上の位置からのみならず、經濟的構成と人民の特性とから見てイングランドの南北の中間に位する。ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジが激勵の中心となり源泉となつて成人教育の廣汎な計畫を樹立しようと試みたのは實に上述の如き大なるイングランドの小縮圖に於てである。

二、過去からの傳統

この廣い地域に於ける成人教育の現代の發展は一九二〇年以前には廻り得ないが、併し、基礎は既にすつと以前から置かれてあつた。東中部地方の成人教育の歴史に於けるほど傳統の存續が明らかに示されてゐる所は他の何處にも見られない。一七九八年、最初の成人學校が設けられた所はノッティンガムであつた。その年はプリストルに於てより、廣汎な全國的運動が獨立的に開始された年より實に十四年の昔に當る。十九世紀の初年、靴下織工、レース製造業者、靴工其他地方の職人は當時益々増大しつゝあつた教育的宣傳に逸早く共鳴した。三十年代になつて、ノッティン

ガム、レスター、ダービー其他の場所に盛な機械工學會 (Mechanics Institutes) が開かれた。四十年代の初期に此の地域の勞務者間の一大勢力であつたレスター市の改進黨員トマス・クーパーは隣接の町々を旅行して、若き勞務者に無数の教育的講演をなした。この地方の初期の産業組合及び勞働組合の記録中には頻々と成人教育に言及された記述が見える。一八五一年に成人教育史を著したハドソンはノッティンガムに言及して、次の如く言つてゐる。『知的娯樂の要望はこの町の社會の凡ゆる分枝にまで入り込んだ様に思はれる。何となれば、居酒屋内に設けられた勞務者の文庫が數ヶ所にあるから。これらの中二ヶ所では、政治的討論も亦慎重な規則に従つて開かれる。』と。

大學と協同して成人教育が近代的に大いに發展する時機になつて、一八七三年最初の大學擴張講座がケンブリッジ大學によつて開かれた所はノッティンガム、ダービー及びレスターであつた。そしてノッティンガム商業會は當時同大學に建白した團體の一つであつた。ジェイムズ・ステュアート氏の努力によつて其の運動は發生したのであるが、氏は斯く語つてゐる。『主たる援助はノッティンガムの町から出たが、そこでは機械工學會と連絡して一つの委員會が組織され、その主唱者はリチャード・エンフィールド氏、J・B・ベイトン博士、及び僧會々員モース氏であつた。……大學の外部の人々で、大學擴張運動に關係し、その指導觀念を充分に把握し、その精神に完全に入り切つた事エントフィールド氏及びベイトン博士の兩氏に過ぐる者はない。』と。其の翌年匿名の寄附が一萬ポンドあつたが、町會が主となつて、それに不足な部分を補つて、この新大學運動の中心となるべき建物を建設する事が出来た。そして大學擴張教育から直接に生れ出たユニヴァシティ・カレッジの最初のものがこれから起つたのである。

勞務者教育協會の最も古い支部の一つが一九〇五年、ダービーに設立された。そして其の運動は着々とこの地方の他の場所へ擴まつた。この地方の最初の大學輔導學級は一九〇九年レスターに開かれた。次いで一九一〇年、ダービー及びサトーン・イン・アッシュフィールドに、一九一一年、マンズフィールド及びノッティンガムに開設された。ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジでは一九一〇年輔導學級のために大學自身の聯合委員會を組織した。一九一九年勞務者教育協會の東中部地方區がノッティンガムを中心を置いて獨立に創設されて以來、其の事業は著しい速度を以て發展した。

四、大學に於ける成人教育部の創設

勞務者教育協會の新區が設けられた事が原因となつて、ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジに事業監督のための專任の輔導者を任命せよとの要求が起つた。兎角する間に、一方では復興省の成人教育委員會の新しく發表した報告が廣く世人の耳目を惹いた。其の報告は大學に成人教育部を創設して、大學程度の人々の教育を行つて、他の學部と對等の地位を享受させよと勸告したのである。ノッティンガム・ユニヴァシティ・カレッジではこの勸告を受理するに一決した。斯くして一九二〇年秋、大學に於ける成人教育部の最初のものが世に出るに至つた。

勿論、新設部の廣汎な目的に應ずるために新しい組織を考案する必要があつた。大學の關係者と勞務者教育協會とを均等に代表した所の從來からの輔導學級聯合委員會は依然として存続され、更にそれと並立して大學擴張委員會として知られてゐる新委員會が設立されたが、それは代表の範圍が更に廣く、構成は一層彈力がある。この二つが一緒になつて新設成人教育部の諮問機關を成してゐる。この諮問機關は後にこのユニヴァシティ・カレッジの校外教育代表委員會になつた。大學擴張委員會は聯合委員會への大學側の代表者、この地方の全地方教育官廳の代表者、他のカレッジ及び最後に或る特志團體を以て構成されてゐる。この特志團體中には勞務者教育協會のみならず、稍遅れては成

入教育部の活動によつて生れ出た農村協議會が含まれて居る。

併し乍ら、唯管理上の委員會を設立したのみでは充分でない事は始めから判つてゐた。本質的に教育上の多くの問題が屢々起つた。従つて、前述の委員に加へて、校外教育委員會を組織することが認められた。同委員會は該成人教育部の部長を委員長に載いて成人教育を擔當する高級教授から成立つて居り、成人教育部の開く成人學級で教へる教育の標準を確立する事と、適切なる教授方法を案出する事とに主として貢獻した。

新設成人教育部は當初から異數の利益を享受した。部長は大學評議員に任せられカレッジ會議に直接に参加することが出来た。一九二二年彼は教授の地位を得た。勞務者教育協會の當區の主事の心からなる協力にも亦負ふ所が極めて多かつた。同氏は成人教育が益々廣く發展することは、たとへそれが皆が皆まで勞務者教育協會の關係領域内になくとも、同協會の地位を弱めないどころか、事實は正にその反對である事を理解するほどに紳士らしい人物であつた。更にこれこそこの事業の特異なる所以であるが、新設成人教育部は成人教育法規に従つて開かれる凡ゆる種類の學級と講座とが大學當局によつて管理される制度を繼承したのであつた。さうした學級と講座の中には大學輔導學級及び一九二四年以後には大學擴張講座のみならず、通常特志團體特に勞務者教育協會によつて獨立に統制される一ヶ年制學級其他の型の學級が含まれてゐる。このために斯種事業を全體として統一的に計畫する事が可能になつた。そして全學級の學問上の標準に對する責任はこれを該ユニヴァシティ・カレッジの一學部で負うてゐるといふ事實によつて、地方教育官廳から益々多くの援助を受ける事が容易になつた。

五、新しくなすべき事業

現在迄の所、この地方では他の諸地方の大多數と同じく、成人教育は個々の孤立した中心地——通常大都市——で發達した。さうした所では鋭敏な工業勞務者階級から容易に學生を募集する事が出来た。より小さい中心地、殊に農村地方の中心地は、殆ど顧みられなかつた。そして全地域に亘つて此の仕事は調和的に發展させる試みは極めて少かつた。且つ學級の型は三ヶ年制大學輔導學級と一ヶ年制學級の二つに限られてゐた。又科目の範圍が狭く、大多數の學級は經濟學及びそれと同じ型の興味に訴へる他の科目に集中されてゐた。多くの要求のほんの一端に觸れただけであることは明らかであつた。そして該成人教育部は、一方では都市工業中心地から急激に増加しつゝある要求に添ふ學級の増設事業と、他方では小農村に普及せしめて全地域に亘つて成人教育を調和せしめるために新方面に向つて全體としての事業を計畫する事との二重の仕事に直面してゐる。

この重大事業を遂行する安易な道は何等ない事が分つた。新しい資源——金錢上の、併しとりわけ人物に於ける——が發見されねばならない。成人教育の方法を新しい區民に對し、新しい研究の科目に對して適應せしめるために教授の技術に於ける新しい實驗を始める必要がある。圖書館事業の大擴張も亦、學級と講座の増加毎にそれと歩調を合せて進行しなければならぬ。更に、この事業を新領域に擴張せんとするならばどうしても新しい組織團體を創設せねばならない。何となれば、勞務者教育協會は都市に於ける工業勞務者の學級を奨励し、調整するにはよく適してゐるが、全分野を統轄することは恐らく出来ないからである。最後に、この廣大な地域を全部ノットインガムから直接に指導することは明らかに不可能であるから、若干の讓渡の制度が案出されなければならぬと一般に認められてゐる。

六、事業の發展

事業が發達するにつれて、教授上の問題は全體、重要な科目の大多數——英文學、經濟學、歴史、心理學を含む——に専任輔導者を任命することによつて解決された。一九二二年この方、優秀にして且熱心な若い輔導者の職員が續いたので、この地域の成人教育の方法に幾らか革命らしいものが行はれた。彼等は、同時に、種々の科目の兼任輔導者の一團を發見して養成することに助力した。(註、之等の兼任輔導者の數は一九二〇—二一年の學年に二十七名であつたのが、一九三四—三五年の學年には九十九名に増加した。) 成人教育に従事する輔導者は以前は孤立してゐたが、それはなくなつた。本職の輔導者はユニヴァーシティ・カレッジ職員の正會員となつた。兼任輔導者は成人教育部の機關を通して事業全體と密接に關係してゐる。過去十五年間専任輔導者で他の大學の重要な學的地位に昇つた者も多いが他の者は彼等の仕事を繼續して、夫々、全運動に價値ある貢獻をなした。斯く教師が代々立派に續いたのでその影響として、文學と劇の研究、國史に對する地方史の關係、現代の社會研究(殊に國際關係の分野に於ける)の方面に新しい研究が見られた。

伴し乍ら、此の種の諸發展は幹部輔導者を任命し得る科目に限られてはゐなかつた。これと同様注目すべきことは科學的研究に興味が喚起された事と、その興味を成人學生の必要に適應させる事が進歩した事とであつた。當初には全く現はれてゐなかつた斯かる研究が著しく増加した事は高き學的地位にある同カレッジ内の教授數氏が成人教育に對して熱心な興味を有つて居られる事に歸因するものである。例へば地質學、地理學のスウィナートン教授、生物學のホウルデン教授、化學のファース博士等である。

次に示すのは、今取扱つてゐる期間中に研究の範圍が如何に發展したかを示すものである。

學級の科目別配列

科 目	一九二〇—二一	一九二一—二二	一九二二—二三	一九二三—二四	一九二四—二五	一九二五—二六	一九二六—二七	一九二七—二八	一九二八—二九	一九二九—三〇	一九三〇—三一	一九三一—三二	一九三二—三三	一九三三—三四	一九三四—三五
經濟學、經濟史及び産業史、政治學、社會學	二三	一九	二八	三七	二七	三二	三二	二七	三二	二七	三二	二七	三二	二七	三二
文學、劇、美術	二	一八	三七	四〇	二五	二九	三三	二九	三三	二九	三三	二九	三三	二九	三三
一般政治史及び歐洲史	八	九	一二	一〇	二八	三三	二九	三三	二九	三三	二九	三三	二九	三三	二九
地 方 史	一	一	一	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
自然科學 (植物學、地質學、地史、生理學、化學、物理學、衛生學を含む)	三	四	一四	八	二九	二五	一八	二一	二五	二〇	二五	二〇	二五	二〇	二五
音 樂	三	三	三	一	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
宗 教	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
哲學及び心理學	四	六	一一	一二	一三	一二	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七

組織上の問題は主として次の二つの方法によつて解決された。第一に勞務者教育協會の事業を補ふために新しい組織團體を創設した事、第二に一九三一年以來、各特殊な地域を擔當する駐在組織輔導者を任命して、主として農村地域に成人教育を發達せしめる仕事を委託した事である。

一九二二年、同成人教育部は基督教青年會の北中部地方支部に依頼されて、村落俱樂部の教育的可能性を調査する委員會を設立した。調査が進むにつれて諮問の範圍は相當に廣められて行つた。一九二三年に發表された報告は農村

協議會の設立を勧告し、又、農村中心地で要求されてゐる科目、輔導者及び講師の配給、書物の支給等々につき勧告する所があつた。其の時から農村協議會はダービシャー、ノッティンガムシャー、レスターシャー、及びリンカーンシャーのリンゼイ分區等に設置された。そしてこれらは全部、同成人教育部と協力して成人教育を益々多く企劃した。(註——レスターシャーの農村協議會は、一九二九年以來、もつばらラフボロー・カレッジの成人教育部と協力して事業を行つてゐる。) これら農村協議會の任務の最も重要な役割は農村の凡ゆる階級が参加する極めて種類の多い社會的教育的事業を組織する任に當るべき能力ある活動的な村落團體を創設する事である。大抵の都市團體とは異り、村落團體は恐ろしく雑多な成員から成るもので、往々牧師や村の學校の先生又は女の先生に加へて、數名の職人や店主、農場主、農業勞務者、相當多くの割合の村の女子などが含まれてゐる。

過去に於て餘り對策の講じられなかつた他の一つの集團は小嶺山村であつたが、恐らく其處では成人教育の必要が最も大きかつたであらう。之等の村の男子住民は大多數仕事のある時には炭坑内で働く。大戰以來鑛業を執念深く慥ました絶間ない困難から氣晴らしする事も、救はれる事も極めて少かつた。お互に疑ひ合つてゐるために普通の手續を経て學級其他の教育的機會を興へられる事も出来なかつた。そして若し斯かる邪魔物を除かうとすれば、特別な準備をなす必要のある事は明らかであつた。

一九二〇年の法律によつて全國的に炭坑勞務者福祉基金が創設された事により、此の特別な努力をなすべき機會が到来した。其の基金は採掘した石炭各一トンにつき一ペニーを徴収する事によつて調達する。そして、備主と炭坑勞務者との兩方の代表者を含む地方委員會が地方別に管理する。同成人教育部の提案の結果、ノッティンガムシャー地方委員會は一九二二年、年々五百ポンドの金額を成人教育の爲に割き、地方委員會と同部との聯合委員會の管理に任

せることにした。一九二五年ダービシャー地方委員會は同等の條件で参加することを許されたいと願ひ出たので、聯合委員會は擴張されてダービシャーの代表をも加へる事になつた。そして補助金は次第に増額されて、遂に兩地方委員會は年々二千ポンドの金額を寄附するに至つた。此の事業を監督するために同部の職員中一人の組織講師を任命した。彼は後に専任の助手を一人抱へることになつた。講演とか、劇の演出及び教育的演奏會といつた形で多くの草分の事業が初期に行はれた。その結果として炭田には學級と講座が行き亘つてゐる。一九三四—三五年度の學年には五十六の學級や講座が異つた中心地で豫定表に従つて開かれた。前に述べたより、形式の整はない事業も亦繼續された。そして此等の事業の總べては地方の炭坑勞務者福祉協會で開き得る所では何處でも其處へ集中されてゐる。又これらの事業は概して便利な中心地で開かれる週末學校や音楽祭等を利用して互に協同して行はれる。其上に前述の資金中には奨學金があつて、選拔された學生を夏季學校及び同大學で開く特別講座——それについては後に記す——に出席させる事が出来る。

組織上に於ける最近の發展は西部ダービシャー、東部ノッティンガムシャー、リンゼイ及びクスターヴィンの農村地域に於いて、各々駐在組織輔導者の監督の下に草分的の成人教育計畫を目論んだことであつた。(註——クスターヴィンの組織輔導者はカーネギー信託からの補助金を受けて勞務者教育協會の東中部地方區によつて任命された。今では補助金が盡きたので、同部で來學期の初めから其計畫を引き繼ぐべきだと提案されてゐる。) かうした發展の出来たのは半ばは一九三一年の成人教育規程により、半ばは關係教育官廳の充分な補助金によるものである。前者によつて文部省は専任組織輔導者の限られた數の俸給を助けるために包括的補助金を與へる事が出来る様になつた。

此等の發展によつて實現された農村成人教育の目覺ましい進歩は次の事實から見てもよく分る。即ち、一九二二—

一三年の學年に、農村成人教育問題が初めて熟考された時、僅々二、三の講座が同部によつて村落中心地に開設され、後者の唯一つが純粹に農業的性質のものであつた。それに反して、一九三四—三五年度の學年には七十の學級や講座が主として農村で開設され、其の中、五つが三ヶ年制大學輔導學級で十一が一ヶ年制學級であつたといふ事實である。其の間に起つた變化の更に著しい證據は次の事實にも見られる。即ち、以前には同部で開設する全學級に農場主や農業勞務者は十二人以上はゐなかつたが、一九三四—三五年度の學年には其數は二百七十三人に増加し、其上、初期には決して見られなかつた農村勞務者の變つた部類の者が多數に居つたといふ事實である。

此の農村成人教育の發展のもつ著しい元氣と熱心さはそれに關係する者全部に對する天啓であつた。農村住民は決して都會勞務者に劣らず、教育的機會を切望してゐた事が判つた。實に田舎の婦人や若者は都會のそれに比して一層速に運動に共鳴した。最初は劇、地方史、日常生活に應用された科學等に興味を有つた——これ等の科目は、村の演劇會、地方の記録の蒐集、家庭及び庭園で簡單な實驗を行ふ事など實際の活動となつて現はれたものか、或はさうした實際の活動から生れ出たものかである。併し乍ら現在では興味は益々擴まつて、文學、歴史、國際關係、音樂、美術、科學などのより、眞摯な研究に亘つてゐる。

七、協力と協調

かゝる諸發展の全部に亘つて、特に重要視された事は特志團體と法令に準據して設けられた團體とを問はず他の諸團體と協力する事であつた。農村協議會——これ自身既に同成人教育部の事業から生れたものであるが——との協力について及び福祉團體を通して鑛業との間に結ばれた密接な關係については既に上に述べた。傭主、炭坑勞務者及び

同ユニヴァーシティ・カレッジの代表者から成る炭坑勞務者福祉成人教育聯合委員會が一九二六年の大紛争中にも引續き開かれた事と、同委員會の仕事が少しも中斷されなかつた事とは重大な事であつた。同部の委員會にはいつも、地方教育官廳が重要な役割を演じ、其等の地方教育官廳のこの事業に對する關心は各管理區域で大いに助けになつた。東部ノッティンガムシャーの組織輔導者はニューアーク工業大學に彼の事務所を有つてゐる。従つて彼の仕事はその學校と密接に結びつけられてゐる。ケステイ・ヴィンでは組織輔導者は縣教育局内に本部を有してゐる。ダービシャーの組織輔導者は農村協議會と其の事務所の設備を共有してゐる。又彼はダービー工業大學とも密接に協力して活動してゐる。レスターシャーの成人教育の自治的計畫はラフボロー・カレッジと連絡して、ノッティンガム・カレッジの成人教育部との聯合管理として開始され、今なほ緊密な關係が保たれてゐる。勞務者教育協會の當地方事務所は同部と同じ建物にあり、兩者は出來得るだけ密接な關係を保つて仕事をしてゐる。斯かる協力なくしては上來述べ來つた發展は恐らく不可能であつたらう。これらは單なる形式的の連繫以上のもので、現在斯種事業に従事してゐる相當多數の人々を活氣づける友情と理解の精神は此事業の最も愉快な一面である。

上述の如く組織上に進歩があつた結果として、又各種の團體間の協力が可能となつた結果として、斯種事業の一般的性質が完全に一變した。冬季數週間に亘つて開かれる個々獨立した集團はそれらが成功するか否か、繼續するか否かは往々有能なる地方指導者の偶然的な活動にかゝつてゐて、選擇された科目につき常によき忠告を受け得なかつたし、時には準備も不充分なのに三ヶ年制講座に委託されることもあつたが、今ではさうしたことはなくなつて、事業全體を見渡す事、夫々の中心地に對して其れの要求を満足させる様な最良方法を忠告する事、夫々の中心地の環境と可能性とに最もよく適した種類の講座を開設する事、又毎年の事業が次年に適當に繼續されてゐるか否かを見届ける

事などが可能になつた。各冬季學期の終末に當つて、夏季事業の廣大な計畫——學級對學級の集會や討論會、興味ある土地への聯合修學旅行、一日學校及び週末學校等々——が關係諸團體と協力して樹てられる。九月には新學年の事業を創めるために學生大會が當地域内の各處で開かれる。學級の更に進んだ事業は夏季學校に集中されてゐる。それは二週間繼續し、毎年八月に開かれる。併し上述の如きもつとくだけた事業のために集會する機會が全學生に與へられてゐる。かくして、各集團の個々孤立は破壊された。そして此等のより、廣い接觸は常に各中心地の事業に新しい刺戟を與へてゐる。

斯く當地域全體に亘つての成人教育を包括的に扱はうとする試みの影響は言ふ迄もなく、開設された講座の種類と數とが増加した事に明らかに現はれてゐる。當初にはこの事業は頭勝ちなものになりはしないかといふ危險が若干あつた。又、創立の古い輔導學級中心地が年々繼續されて徐々に疲勞しきつてしまひはしないか、又成人教育運動が程度の高い學生の新しい集團を募集するに充分な廣い基礎を築き得ないために、不振に傾きはしないかといふ危險も多少あつた。これらの危險に備へる爲に三ヶ年制大學輔導學級の數が數年間一定され、一方新しい要求——尤も最初は根本的な要求であつたが——は先驅的事業により、又繼續期間と研究の深さに色々差違ある各種の講座を施設する事によつて充たされた。次第々々に先驅的努力は發展して新中心地に於ける正規講座の開設となつて現はれ、短期の講座はより、長期の講座に對する要求を起させ、學期制講座に次いでより、程度の進んだ講座又は一ヶ年制學級が起り、今や、確固たる基礎に立つた三ヶ年制輔導學級が新しく發展する機が熟してゐる。

併し乍ら、斯く講座の種類が増加した結果質的の犠牲が少しでも拂はれたと考へてはならない。當地域では、大學輔導學級を行ふ輔導者と、それほど研究の深くない講座を行ふ輔導者との間にはほんの僅の差違しかない。一九三四

講座の數

一三五年度の學年に同部の講座を開いた百七名の輔導者、講師の中、僅々十二名が同校の卒業生でなかつたが、彼等は大部分音楽又は劇の専門家で自身の擔當科目につき他と同等の資格を有つてゐた。
この事業が如何に成長して行つたかは次に示す一覽表によつて分るが、併し單にかうした方法で當地域全體に亘る學級の型を計算したのみでは、そこに起つた發展の有機的性質の眞の意味を掴むことは出来ない。

學年	大學輔導學級	備輔導學級	一ヶ年制講座	學期制講座	短期學期制講座	大學講座張	短期講座張	計
一九二〇—二一	一三	一	三〇	一	一	一	一	四三
一九二一—二二	二九	一	二六	一	一	四	一	五九
一九二二—二三	三四	一	二五	一	一	六	一	六五
一九二三—二四	四四	一	二七	一	一	四	一	七五
一九二四—二五	四〇	一	三三	一	一	九	一	九三
一九二五—二六	五三	一	三〇	一	一	一三	一	一〇八
一九二六—二七	五八	一	二七	一	一	二〇	一	一一一
一九二七—二八	六六	一	二三	三	一	一九	一	一二三
一九二八—二九	六三	一	三九	四	一	一九	一	一三七
一九二九—三〇	六二	一〇	三七	一	一	二二	一	一四二

(註一) 一九三〇	四七	六	三七	一四	一	二〇	一四
(註二) 一九三一	四八	三	三三	二四	一三	二二	一四七
一九三二	四八	三	三七	三〇	一三	二六	一五九
一九三三	四八	二	四一	三二	一九	一六	一五九
一九三四	四八	二	五〇	四三	一九	三二	一九四

(註一) 輔導學級數が一九三〇年以來明らかに減少したのは地域の分割に歸因する。即ち、同部はレスター市及びレスターシャーの學級は擔當しなくなつたからである。

(註二) 一九三一—三二年から一九三三—三四年に至る期間文部省の補助金は節約の關係上固定してゐた。即ち、補助金の増額は許されなかつた。大學擴張講座が一九三三—三四年の學年に減少したのは、自然他の種の講座の増加を許すことになつた。

(摘要) 右の表には一九二一年から一九三〇年に至る間農村に開設された六回講演先驅者講座の百七十は含まれてゐない。

次表は上記の講座への出席登録學生數を一九二〇—二一年以後の學年について示すものである。

學年	學生數	學年	學生數
一九二〇—二一	八三八	一九二八—二九	二、四八一
一九二一—二二	一、二六四	一九二九—三〇	二、五九〇

一九二二—二三	一、四六四	一九三〇—三一	二、三八八
一九二三—二四	一、四五三	一九三一—三二	二、六五三
一九二四—二五	一、七一八	一九三二—三三	二、七六〇
一九二五—二六	一、九五三	一九三三—三四	二、九九五
一九二六—二七	二、一九一	一九三四—三五	三、五五三
一九二七—二八	二、二八三		

八、書籍の供給

ノッティンガム・ユニヴァシテ・カレッジの成人教育部が最初に當面した最も困難な問題の一つは、廣大な地域全體に亘つて益々増加しつゝある學級に對して書籍の必要なだけの數を供給する問題であつた。學級の中普通の圖書館を利用する便宜を全く有たないものが多かつたからである。同部の圖書館の新購入書籍に對して年々一定の金額が充てられたが、斯種事業の急激な發展から見ると、これだけでは益々増加する需要に歩調を合はせる事は出来なかつた。國立中央圖書館(當時は學生中央圖書館と言ふ名稱で知られてゐた)からも貴重な援助を受けたが、書籍供給の問題を決定的に解決した完全な計畫が樹てられたのは一九三〇年に至つてからである。同年、當地域内にある全圖書館の協議會を同部で開く手筈がなされた。この協議會の結果として次のプランが考案された。即ち、同部で、學年の初め出来るだけ早く、各學級に必要な書籍の表を集める。重複や不適當な書物の購入を避けるために幹部輔導者は入念

に之等の書籍表を調査する。縣内諸地域の全學級に關する場合は書籍表は縣立圖書館吏員に送附せられる。そして彼等が必要書籍の供給の任に當るのである。或る特殊な中心地に地方立圖書館がある場合は同様の手續がとられる。地方立又は縣立の圖書館の便宜の少しもない中心地、或は圖書館があつても學級に書物を供給し得ない市邑 (County Borough) の場合は同部は同部の圖書館から書物を供給するか又は直接に國立中央圖書館から書物を手に入れるのである。學年が始まると輔導者は何か不足な書物はないか報告する様に依頼される。そして、さうした不足の書籍は通常同部の圖書館から補はれる。

この制度は現在で四ヶ年間行はれて來た。關係圖書館は總べて學級から要求される書物のために年々相當多額の金を費した。そして、供給は益々増加する需要によく歩調を合せて行つた。一九三三—三四年の學年に於ける一學級に對する書籍の平均數は三五・八となつた。加之、學生達は個人借出人として地方圖書館を利用する様に奨められてゐる。次に示す表は一九三三—三四年の學年に於ける詳細であるが、それによつて各種の學級の需要が如何にして充たされるかが分る。

圖書館	供給學級數	購入書籍數	藏書中より供給せし書籍數	計
同部の圖書館	五六	五四	一、〇三三	一、〇八七
國立中央圖書館	二一	一	五一二	五一二
ダービシャー縣立圖書館	四六	三七三	一、二七四	一、六四七
ノッティンガム縣立圖書館	四六	三三九	一、一一一	一、四五〇

圖書館	供給學級數	購入書籍數	藏書中より供給せし書籍數	計
ケステイヴン縣立圖書館	一一	一一六	四八六	六〇二
リンセイ縣立圖書館	一三	七七	二五二	三二九
ロング・イートン圖書館	一	四	五	九
イルケストーン圖書館	一	一八	三七	五五
グランナム圖書館	一	一	八	八
ポストン圖書館	二	一	一	一
計		九八一	四、七一八	五、六九九

國立中央圖書館から供給された圖書の中、二七一冊は直接に學級へ、二四一冊は縣立其他の圖書館を通じて送附されたものである。後者は前者と共に國立中央圖書館の合計中に算入され、他の圖書館から供給された書籍數には加へられてゐない。ポストン圖書館にあつては、總數一一三冊の書籍は全部國立中央圖書館から供給を仰いだものである。

九、高級な研究

最後に仕事の一部で他に比べてそれほど重要ではないが、或る意味では全體の頂點になつてゐるとも考へられる一事が紹介洩れになつてゐる。一方により、廣い基礎事業が必要であつた。そしてより、初歩的資格を與へる事もその一つであつたが、併し、上層建築がより、高くなるのはならぬといふ理由は少しもなかつた。

同成人教育部の歴史の初期、即ち一九二一年に、成人學生に對して特別な校内講座を開くことが決定され、その講座を同カレッジに於て毎週二日（月曜と火曜とに）、開く準備がなされた。これは、更に研究を繼續したいと思ふ多数の成人學生にとつては、現在の職業と完全に關係を絶つ事は不可能であるか或は望ましくないか、どちらかである事が分つたからである。同時に、或る學生が特殊な技能を現はした場合はいつも、研究に全時間をかけて、最高の學的名譽を獲得する資格を得る道が容易に拓けるものである。

一九二一年に定められたこの制度は次の様な信念に基いたものである。第一、成人教育運動中には高級な未発見の能力の貯へがある。第二、年齢は知的進歩にとつて超ゆべからざる障壁ではない。第三、大學の内部に於ける研究を許可された成人學生をして、單に普通の在學生と同じレベルに居ると考へさせただけで放置することなく、特別の施設を構じなければならぬ。格別、初期に於いて特殊施設を與へなければならぬといふ三つであつた。

一週二日開かれる講座が創められて以來約百名の學生がそれに入學を許可された。此等の學生は一群の科目を選ぶが、その科目は何れも夫々個人の特殊な興味に依つて選ぶのである。併し乍ら、凡ゆる場合に於いて英語に特に注意が拂はれる。そして大抵の學生は、その上に、歴史と經濟學とを加へる。或は二年級に進んで、一年級の時とつた科目のより進んだ研究をなし、それに加ふるに論理學をも修めた學生もあつた。この時期又は初學年の終りの或る時期に飛抜けた能力の學生は大學入學試験にパスして、學位の獲られる全時間研究の講座に乗り出すのである。他の大學から獲られる成人教育獎學金を得た者も數人ある。又、餘暇を見て勉強する學生の場合には必要に応じて職業から離れる事が——時には給料は依然拂はれ乍ら——通常取計られてゐる。學資に充てるための獎學金は種々の團體に設けられてゐる。特に炭坑勞務者福祉成人教育聯合委員會に設けられてゐる。獎學金を受けない場合には同カレッジは授

業料の免除を許す。學位の獲られる全時間研究は更に、同カレッジ、地方教育官廳、炭坑勞務者、福祉成人教育聯合委員會、其他の大學等から給與せられる獎學金又は補助金を得て繼續する事が出来る。次に示すものは、最高程度まで研究を遂げた校外學生の業績の概要である。氏名は勿論省略する。

校外學生の學的成功の記録

學生	前職業	準備の方法	學位	其後の仕事
A	印刷業	ノッティンガム・ユニヴァーシティ・カレッジ	理學士(經濟學)優等第二級	印刷業、輔導學級兼任輔導者
B	機械工	同右	理學士(經濟學)優等第二級、哲學博士	ノッティンガム・ユニヴァーシティ・カレッジ經濟學講師、成人教育部前幹部輔導者
C	保險代理店	同右	理學士(經濟學)優等第二級	成人教育部幹部輔導者
D	無職	ノッティンガム・ユニヴァーシティ・カレッジ大学	理學士(經濟學)優等第一級、グラッドストーン賞(ケンブリッジ哲學博士の論文提出)	ロンドン・ユニヴァーシティ・カレッジ臨時講師、ノッティンガム・ユニヴァーシティ・カレッジ輔導學級兼任輔導者
E	炭坑勞務者	同右	ケンブリッジ大學文學士、經濟學試験第二分科第二級	ハル・ユニヴァーシティ・カレッジの幹部輔導者
F	炭坑勞務者	同右	ケンブリッジ大學文學士、經濟學試験第一分科第二級	シエフィールドのマナー・ソシアル・センターの舎監兼主事、輔導學級輔導者
G	炭坑勞務者	ノッティンガム・ユニヴァーシティ・カレッジ及びロンドン・	理學士(經濟學)優等第二級	學校教師

				H	炭坑勞務者	ノツテインガム・ユニヴァシ テイ・カレツヂ	理學士(普通の)	クラウンの鑛山専門學院専任 講師
			I	炭坑勞務者	ノツテインガム・ユニヴァシ テイ・カレツヂ及びケンブリ ツヂ大學	文學士、ケンブリツヂ大學歴 史試験第二部第一分科第二級	炭坑勞務者福祉計畫の組織助 講師	
		J	炭坑勞務者	ノツテインガム・ユニヴァシ テイ・カレツヂ及びロンドン・ スタイル・オブ・エコノミツク ス	理學士(經濟學)優等第二級 第六番	ガレーヂ業合名會社社員		
		K	八百屋の店員	ノツテインガム・ユニヴァシ テイ・カレツヂ	文學士、心理學優等第一級	輔導學級兼任輔導者		
	L(註一)	同	右		文學士、歴史下級科優等第二 級	成人教育兼任輔導者		
M	電話交換手	ロンドン・スタイル・オブ・ エコノミツクス			理學士(經濟學)優等第一級	輔導學級兼任輔導者		

最後の二人を除いては皆男子である。

四名の學生が現在學位の獲られる全時間研究の講座に出てゐる。其の中三名は理學士(經濟學)の學位獲得のため
一名は文學士の學位のために勉強してゐる。この四名の中二人は炭坑勞務者、一名は靴下工場で働いてゐた者、他の
一人は失業した音楽家である。

(註一) この學生は彼女が卒業した時四十六歳であつた。彼女はどうしても一週間に二日以上はカレツヂの講座に
出席する事が出来なかつたのである。

併し乍ら、こうしたより、目覺ましい成果を餘り誇張して、他を除外してしまふ事は間違ひであらう。一年又は二年
の間、餘暇に開かれる特別な晝間講座に出席した多數の學生の中、現在、地方成人教育の指導者として夫々自身の地
域で斯教育に力を盡してゐる者は相當多い割合である。多數活躍してゐるのは労働組合支部、協同組合、又は地方市
政團體の一員としてである。一人はデンマークの國民高等學校に教鞭をとり、一人は印度の鐵道に重要な地位につき、
一人はロンドン印刷學校の職員となり、一人は今年の傑作小説の一つ——「資産は人を試す」"Means Test Man"を
著した等々もその例である。かゝる勞務者學生が屢々大なる困難に直面し乍ら成し遂げた業績によつて、國家の社會
的生活、とりわけこの地方の社會的生活がより、豊富になつたと言つても敢へて過言ではない。されば、彼等を喜んで
援助しようとする人々にとつては彼等の成し遂げた業績に少しも誇りを感じない事は、人情として忍びないことであ
らう。

1980
13

寄贈

衆議院
11.9.10
圖書館

昭和十一年三月二十五日印刷
昭和十一年三月三十日發行

文 部 省

東京市京橋區橫町二丁目七番地六
印刷人 小 松 善 作

東京市京橋區橫町二丁目七番地六
印刷所 小 松 印 刷 所

電話京橋(二六六六番
六五〇六番

終

2595